

The Record

vol.696
2017
November

11

r

e

c

Record

the

d

| 日本全国音楽のまち～ジャズの街・神戸編
| ISRC の概要



Contents

Monthly News Digest.....	1
特集 日本全国音楽のまち〜ジャズの街・神戸編....	3
特報 ISRCの概要.....	10
ヒットの裏側.....	12
Monthly Production Report.....	13
GOLD DISC.....	14

9/16

「ホンモノ・ニセモノ展示」in 東京都中央区教育センター

9月16日、東京都中央区教育センター多目的ホールにて、「ホンモノ・ニセモノ展示」が開催された。

この展示は、東京都中央区教育委員会からの依頼を受けて、公益社団法人発明協会が関係機関・企業の協力を得て行っているものである。当協会は、音楽CD・DVDの真正品と模倣品の提供を行った。

中央区では、毎年9月に中央区児童・生徒発明くふう展を実施しており、「ホンモノ・ニセモノ展示」は同展と併催され、今年は約200名が来場した。「ホンモノ・ニセモノ展示」では、ハンドバッグや時計、玩具、電子記録媒体等の真正品、模倣品・海賊版に関する展示を行い、訪れた来場者は、真正品と模倣品の見分け方や品質の違い等について、品物を手にとって熱心に比較していた。



9/26

MPA音楽著作権管理者養成 講座で高杉常務が講演

9月26日、東京都渋谷区TKPガーデンシティ渋谷で開講された一般社団法人日本音楽出版社協会（MPA）主催の「2017年度音楽著作権管理者養成講座」において、当協会高杉常務理事が「レコードと著作権」をテーマに講義を行った。

講義では、日本のレコード産業の歴史と産業構造、国内外のレコード市場規模およびその現状、レコードと著作権、RIAJの指定団体としての業務、集中管理事業、違法対策業務、著作権法上の課題といった内容について、事例を踏まえながら概要を説明。さらに、TPP協定に基づく著作権法改正事項や、著作権分科会での主な検討事項など著作権制度の課題についても解説を行い、受講生約170名が熱心に講義に耳を傾けた。



9/27

「VIPOアカデミー」で 畑理事・事務局長が講義

9月27日、特定非営利活動法人映像産業振興機構（VIPO）会議室において、「VIPOアカデミー業界研究ベーシックコース」（第5期）の第3回セミナーが開催された。

本コースは、コンテンツ業界の若



このエルマークは、レコード会社・映像製作会社が提供するコンテンツを示す一般社団法人日本レコード協会の登録商標です

手社員が各コンテンツ業界の最新動向・展望と取組事例を学ぶことにより、ジャンルを超えたコンテンツビジネスを展開できる人材を育成することを目的として同機構が継続開催している講座である。今回は、“音楽業界完全攻略セミナー”と題し、さまざまなジャンルのコンテンツ企業から14名の若手社員が参加した。

当協会の畑理事・事務局長が講師を務めた第1部の講義では、「レコード産業の構図と現状」と題し、レコード産業の概要やレコードビジネスの国内外の現状および課題、それに対する取り組み等について説明がなされた。第2部の事例研究では、エイベックス・グループ・ホールディングス株式会社と株式会社ワーナーミュージック・

ジャパンより、音楽ビジネス現場での取り組みや成功事例、未来に向けた展望等が紹介された。その後、受講者はいくつかのグループに分かれ、音楽無関心層に対する効果的アプローチ等のテーマについて議論を行った。

受講後のアンケートでは、「普段接することのない業界の話は新鮮だった」「実例や、さまざまな観点での考え方が参考になった」等の感想が寄せられた。



Coming Next Artists 情報

音楽ナタリー内では、新たに以下の特集記事、コラムが公開中です。是非ご覧ください。

#11 須澤紀信
(ヤマハミュージックコミュニケーションズ)
パーソナリティ / 菅野結以

#12 ORESAMA (ランティス)
パーソナリティ / Tom-H@ck

#13 イトヲカシ
(エイベックス・エンタテインメント)
パーソナリティ / 須賀健太

コラム #3 ハロルド作石の音楽の楽しみ方

コラム #4 証言で紐解くアナログレコードの今

Coming Next Artists (音楽ナタリー内)
<http://natalie.mu/music/pp/comingnextartists>



熊本県社会福祉協議会および高森町社会福祉協議会へ音楽CDを寄贈

当協会は認定NPO法人ラブ&ハーモニー基金の協力の下、熊本県社会福祉協議会、高森町社会福祉協議会へ、各100枚の音楽CDを寄贈した。

9月26日熊本県熊本市の熊本テルサホール、27日熊本県阿蘇郡の高森町民体育館において、認定NPO法人ラブ&ハーモニー基金が主催する復興支援コンサート「歌で繋ごう未来へ」が催され、同コンサート内で寄贈CDの目録贈呈が行われた。

山本リンダさん(26日)、そがみまこさん(26日)、村上三絃道さん(26・27日)、田川裕之さん(26・27日)が出演した同コンサートは、一日も早い復興復旧を心から願い、熊本県内の震災被災者、福祉施設利用者、福祉事業関係者など計600名が来場し、会場内が笑顔と元気で一体となる大盛況で幕を閉じた。



熊本県社会福祉協議会 吉本裕二 事務局長へ目録贈呈



高森町社会福祉協議会 森秀喜 事務局長へ目録贈呈

当協会は、レコード寄贈事業によって多くの方々に音楽を楽しんでいただく機会が増えていくことを願い、今後も事業を継続していく。

日本全国音楽のまち ~ジャズの街・神戸編

まちづくりに「音楽」の要素を取り入れた地域にスポットを当てながら、地域と音楽を愛する人々、ユニークな施設や事例を紹介するシリーズ第4回。「ジャズ生誕100周年」の2017年にちなみ、今回はジャズ縁の地、兵庫県神戸市にフォーカスする。



兵庫県 神戸市

面積：557.02平方キロメートル

人口：1,532,686人（2017年9月1日現在）

神戸市は、兵庫県南部に位置し、9つの区から構成されている。兵庫県の県庁所在地であり、日本の市の中で6番目の人口を有する政令指定都市である。今年、シンボルの一つである神戸港が開港150年を迎え、1年を通じてさまざまな神戸開港150年記念事業が実施されている。



なぜ、神戸が「ジャズの街」？

神戸は、日本で最初にプロのバンドによりジャズが演奏されたまちと言われている。「日本ジャズ発祥の地」として、多くのミュージシャン、ジャズ喫茶、ライブハウス等が集まり、普段から気軽にジャズを楽しむことができる。

★神戸のこんな名物★

神戸港、異人館・旧居留地、六甲山、有馬温泉、ルミナリエ（12月）



●コンサートホール、ライブハウス

ART HOUSE
Event-hall RAT
CASHBOX
KINGSX
クラブ月世界
Great Blue
CREOLE
神戸 108
神戸国際会館こくさいホール
KOBÉ 16bit
Kobe SLOPE
神戸 VARIT.
KOBÉ BLUE PORT
神戸 ホンキートンク
JamesBluesLand
Star-Club
Starting Over
チキンジョージ (★)
Harbor Studio
Back Beat
Mersey Beat
MIDNIGHT SUN
MUSIC ZOO KOBÉ 太陽と虎
Live Space APPLAUSE
LIVE HOUSE BIG APPLE

●ライブカフェ、ライブBAR

アッコルド神戸
ガレッジパラダイス
北野 OLDIES
BAR 矢吹
Live & Bar VOICE

●ジャズ喫茶、ジャズBAR

カフェ萬屋宗兵衛
Green Dolphin
Coffee & Jazz 茶房 Voice
さりげなく

サントリーバー ヘンリー
Jazz & Coff ee M&M
Jazz and Bar Y's ROAD
ジャズ喫茶 jamjam
JazzBar グッドマン
茶房 JAVA
Diggin' the Bar
DAY by DAY
Doodlin'
BAR es
Bar Martini
Bistro side by side
Music Bar Ellie's
Mokuba's Tavern
Live Bar ALFIE
Live Bar Basin Street
ラウンジ&バー グラン・ブルー
Restaurant&Jazzlive SONE

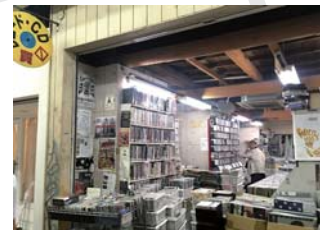
●レコード、CDショップ

HMV 三宮 VIVRE
gaponrecords
STRADA RECORDS
SPACE DOG! RECORD
ダイナマイト
タワーレコード神戸店
TSUTAYA 三宮店
ハックルベリー
汎芽舎
りずむぼっくす 三宮ウエスト店
りずむぼっくす 三宮店
Rock'n' Roll Aids Production
WILD HONEY PIE

●その他

株式会社ラジオ関西 (★)
公益財団法人神戸市民文化振興財団 (★)
※神戸文化ホール内

★…今回の取材先



WILD HONEY PIE



神戸文化ホール

幅広いジャンルで活用されており、文化の拠点となっている。同所に事務所を構える神戸市民文化振興財団のインタビューは P5-6 に掲載。



ハーバーランド





チキンジョージ

1980年キャバレーの2Fにオープン。インタビューはP8に掲載。

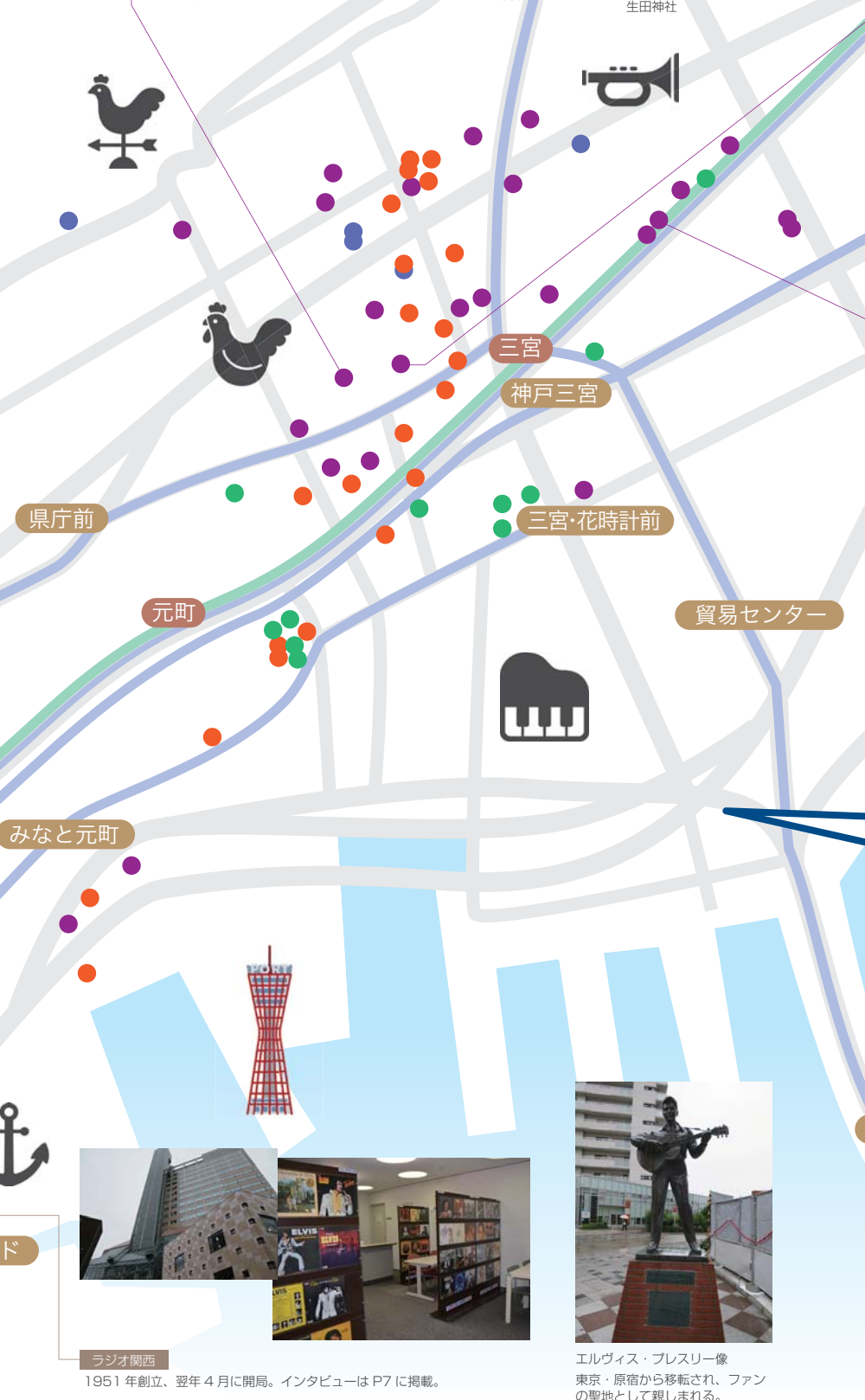


生田神社



クラブ月世界

1969年設立、1980年に改築された由緒あるキャバレーで、現在はライブ・イベントホールとして運営。昭和の趣を残す華やかな内装が特徴的。



MUSIC ZOO KOBE 太陽と虎

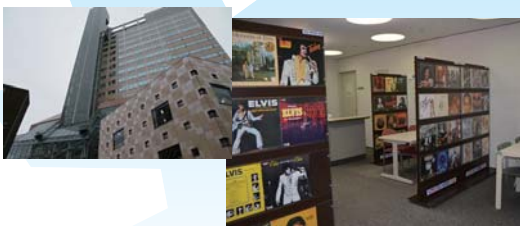


三宮駅前

ひとめでわかる! 音楽のまち・神戸

神戸には音楽にまつわる場所が数多く存在する。ここでは、神戸最大のターミナル・三宮駅や、観光地として知られる北野・元町エリア周辺の音楽スポットを紹介する。

- コンサートホール、ライブハウス
- ライブカフェ、ライブBAR
- ジャズ喫茶、ジャズBAR
- レコード、CDショップ
- その他



ラジオ関西

1951年創立、翌年4月に開局。インタビューはP7に掲載。



エルヴィス・プレスリー像
東京・原宿から移転され、ファン
の聖地として親しまれる。

ポートターミナル



レコード協会調べ

Interview 1

神戸市では、芸術文化を広げ、市民に楽しんでもらう活動を官民挙げて取り組んでおり、公益財団法人神戸市民文化振興財団は、その中核となる諸々の活動を展開している。同財団の文化振興課の仲大輔氏に、財団の活動内容や取り組みが、音楽の街、ジャズの街神戸をどのように支えているのかを伺った。

神戸の音楽文化を活性化し、 未永く支えていくために

公益財団法人神戸市民文化振興財団 事業部 文化振興課 課長 仲大輔氏



— まずは財団の目的や活動内容を簡単にご紹介ください。

当財団は、1982（昭和57）年に財団法人神戸市民文化振興財団として設立されました。文化は市民が担うもの、という観点から、神戸文化ホールに本拠を置いて、音楽や美術、演劇ほかさまざまな文化を市民の皆さんにお届けする活動を続けています。

— 音楽では、どのような活動がありますか？

80年代、神戸市は外の世界にさまざまな情報発信を始めましたが、その頃から創設される多くの音楽文化事業とオーバーラップするよう活動を進めています。具体的にはフルート、ジャズ、シャンソンの3分野を三本柱として展開しています。

フルートでは4年に1度「神戸国際フルートコンクール」を開催しています。1985年のユニバーシアード*神戸大会を機に、同年よりスタートしました。フルートは吹奏楽にも使われるポピュラーな楽器で、演奏人口も多いのですが、当時国際大会はあまりなく、神戸から世界へ発信できるため着目されました。ジャズは、36回を数える神戸ジャズストリートを始めとして、「ジャズの街神戸」の全国への発信力を高めるべく、多種多様な事業を行っています。一方シャンソンは、「日本アマチュアシャンソンコンクール」を33回開催しているほか、「60歳からのデビュー「あなたにシャンソンを」」も25回を重ねています。

また、昨年、公益財団法人神戸市演奏協会との合併により、組織内にプロの神戸市混声合唱団と神戸市室内合奏団を迎えたことで、多彩な演奏事業にも参画するようになりました。

※ユニバーシアード…国際大学スポーツ連盟（FISU）が主催する学生を対象にした国際総合競技大会。2年ごとに開催される。

— プロの演奏団体を持つことは、どのようなメリットがありますか？

単なるコンサートに留まらない、きめ細かな活動内容が特長で、定期開催を含む多くの年間公演に加え、街中にプロの音楽家を派遣して市民の皆さんに音楽を生で体験していただいています。たとえば学生たちとの交流事業では、本格的な弦楽に取り組みされる高校には室内合奏団から、小学校には歌う楽しさを体験してもらうため混声合唱団から、というように、場合に応じて団員を派遣し、プロならではの体験を提供しています。「演奏の技が違う」「プロの発声ってすごい」と感動していただけますね。このような未来の神戸の音楽文化を支える子どもたちとの交流プログラムには特に力を入れています。今年開催された、第9回神戸国際フルートコンクールでも、海外からの出場者と小学生と一緒に給食を食べて交流し、生の演奏を体験する試みも初めて実施しました。また、今年からプロの演奏団体を活用して、小学4年生を対象に文化ホールで合唱団、合奏団の演奏を楽しんでもらうといった新たな試みも実施しています。

— 「医療+アート」をコンセプトとした事業展開もみられます。

神戸市はポートアイランドに病院群を持ち、医療産業都市としても発展を期しています。阪神・淡路大震災を経験した神戸では、音楽で外に出られない入院患者の方々をケアする事例が積み重ねられてきました。そのネットワークを活用し、プロの演奏家の方々と病院を財団がコーディネーターとして繋ぎ、アートプログラムを提供する取り組みを行っており、合唱団や合奏団によるクラシックやジャズ、さらには邦楽や落語、子ども向け人形劇などもお届けしています。

この取り組みは2015年から始まりました。震災から20年経ち、時を経ても忘れない復興への思いを、安らぎの提供というかたちに換えました。

一方、「ジャズの街神戸」を推進されていますね。

同じく2015年に、復興した神戸から力強く文化発信できないだろうかということで、「ジャズの街神戸」推進協議会の構想が生まれました。もともと神戸は、普段から生でジャズを聴ける場所も数多くあり、ジャズストリートを始めジャズイベント、ライブ、コンサートも数多く催されてきました。今まではバラバラに活動していたこれらの活動を連携させることでジャズを神戸の独自文化としてアピールできると考え、「ジャズの街神戸」推進協議会が発足しました。

「ジャズの街神戸」のガイドマップ制作や、ロゴマーク制定、そして「いいジャズを、いい街で」とキャッチコピーの決定など、市民参加型で幅広く周知を図るよう努めてきました。さらに「4分の4拍子」から、4月4日を「KOBE JAZZ DAY 4/4」と記念日登録して、新たにキックオフイベント「KOBE JAZZ DAY」を立ち上げました。

さらに、財団の活動としても夏休みに親子で楽しむジャズイベントを行っているほか、8月に開催するジャパン・ステューデント・ジャズ・フェスティバルは全国の中高校生ジャズ愛好者のビッグイベントとして定着しています。神戸文化ホールはジャズに親しむ中高生にとって聖地の一つとなっており、こうしたイベントから出てきたアーティストが、神戸の地で活躍する循環も生まれています。同協議会のメンバーでプロのジャズプレイヤーとして活躍するトランペッター・広瀬未来氏、サクソプレイヤー・高橋知道氏もこのイベント出身者です。

そして全国の「ジャズストリート」の発祥とも言われるのが10月の神戸ジャズストリート。市民の皆さんのみならず、周辺地域、全国からも人を集める一大イベントです。このように、4月の神戸ジャズデーから年間を通じて数多くのイベントが開催されているのが「ジャズの街神戸」の特徴ではないかと思えます。



いいジャズをいい街で

「ジャズの街神戸」推進協議会 ロゴ

子どもたちのための活動も充実されているそうですね。

中高生のビッグバンド、コミュニティバンドを結成するべく、神戸ユースジャズオーケストラという取り組みを始めました。ジャズの街神戸でも、市内でジャズ部をもつ学校は少ないのが現状。そこでJAJE（日本学校ジャズ教育協会）関西本部理事長の日下雄介氏、前述のプロのジャズ・ミュージシャンである広瀬氏、高橋氏の指導

のもと、ジャズをやりたいけど部活がないという子の受け皿として、またジャズに挑戦したい子ども達の発表の場として機能しています。行政機構が入ることで、将来もジャズを続けてもらえる環境づくりを目指しています。

イベント等を通じて、市民の皆さんの反響はいかがですか？

毎年の事業にはリピーターも多く、「神戸ジャズストリート」のような歴史あるイベントに加えて、「KOBE JAZZ DAY」のような新しいイベントを開催することで、「神戸=ジャズの街」が少しずつ定着してきたと感じています。私自身、ここで働く前までジャズと向き合う機会は少なかったのですが、神戸市のジャズ文化の懐の深さを知り驚いています。フルーツやシャンソンも含めて、音楽の街・神戸のために、いろんな団体、民間企業とも協力して事業に取り組んでいきたいですね。



公益財団法人 神戸市民文化振興財団

【住所】 神戸市中央区楠町4-2-2（神戸文化ホール内）
【公式サイト】 <http://www.kobe-bunka.jp/>

「ジャズの街神戸」推進協議会

【公式サイト】 <http://jazztownkobe.jp/>

@jazztownkobe

<https://www.facebook.com/jazztownkobe/>

CHECK!!

「神戸タータン」とは？

本特集で使用しているタータン柄は、神戸港開港150周年を記念し、神戸タータン協議会によって新たに生み出されたチェック柄。みなと神戸の海：ブルー、街の建築物・真珠：白、ポートタワー・神戸大橋：赤、六甲山：緑…これらのエッセンスを用い、神戸を象徴するイメージデザインとして、さまざまなアイテムでの使用を促進している。

※今回は神戸市民文化振興財団ご紹介のもと、神戸タータン協議会の許可を得て掲載しています。

神戸タータン協議会 <http://kobetartan.jp/index.html>

Interview 2

神戸市に本拠を置くCRKラジオ関西では、ジャズの演奏やジャズにまつわるトークを楽しめる「KOBE JAZZ-PHONIC RADIO」を放送している。「ジャズの街神戸」推進協議会から構想された同番組の制作を担当する内藤泉氏に、番組ができた経緯や特徴、リスナーの反響などについて語っていただいた。



尽きないジャズの面白さを、リスナーと一緒に楽しむ

株式会社ラジオ関西 報道制作局 局長 兼 事業部長 内藤 泉 氏



神戸をジャズで盛り上げようよ、という思いから、行政、ジャズプレイヤー、民間企業、そして我々ラジオ局など、さまざまな人が有志で集まり、2015年に「ジャズの街神戸」推進協議会を設立。ジャズで街を盛り上げるには、市民がジャズに親しむ機会をもっと増やすことが重要だ、との方向性が確認されました。とはいえ、ジャズを楽しめる店は多いものの、敷居が高い。じゃあ、当社で距離を縮められるようなラジオ番組を作ろう！という話になったんです。本来はスポンサーがつかないと難しい話だけれど、音楽を届けるメディアとして協力するからには、「ジャズの街神戸」を応援する協議会の番組として、当社が枠を提供することにしました。

協議会メンバーであり、地域のジャズプレイヤーとして活躍するトランペッターの広瀬未来君、サクソプレイヤーの高橋知道君をパーソナリティに起用し、2015年10月にスタート。今はこの二人に加え、ヴォーカリストのたなかりかさん、池田奈月アナウンサーの4名で番組を切り盛りしています。

番組タイトル「KOBE JAZZ-PHONIC RADIO」は、広瀬君が「ジャズ中心に街に多くのシンフォニーが生まれるイメージ」でつけてくれました。彼は神戸出身でニューヨークでも学んだ経験豊富な奏者です。また高橋君とたなかさんは広島出身の実力者で、神戸で活動しています。

ジャズはかっていいし、さまざまなシチュエーションで用いられるため、実は普段からかなりの人が耳にしています。この番組では、そこにちょっとした知識、うちくを注ぐことで興味を持ってもらおうと考えました。あえてターゲットは絞らず、幅広い年齢層の方々に向けて、多様なアプローチからジャズへの魅力を感じてもらえるよう工夫しました。たとえば、ジャズの巨人たちの面白いエピソードを曲とともに紹介したり、英語の歌詞を和訳して朗読してみたり。笑いもはじめて、収録の楽しい雰囲気が伝わるよう心がけています。ネタも尽きず、最近では皆のトーク力も磨かれて、すごいことになっています。

この番組の現場はスタジオ内だけじゃありません。積極的に外

へ出て、公開録音やライブ、イベントで神戸を盛り上げる役割も担います。神戸ワイナリー、クルーズ船や、酒蔵運営の酒心館ホールといったところでもセッションしました。また、これまでに公開収録で演奏したオリジナルアレンジの楽曲から8曲厳選してCDを発売。近所では有名な、ライブステージをもつ楠寺のホールで発売記念コンサートも開催しました。

リスナーからは、放送と一緒に楽しんでいるとのご意見を頂戴しています。神戸以外からも「聴いているよ」とのメッセージをいただき、嬉しいですね。CDが兵庫以外でも結構売れていることもあり、今後は神戸・兵庫を飛び出した活動も視野に入れているほか、チキンジョージなどロック系のステージで、異分野との競演もできたらと考えています。

当社のコンセプトは「たまたまラジオの得意なエンターテイナー」。ほかにも、全曲アナログレコードで楽しむ番組もやっていますが、今後もいろんな番組でリスナーに楽しさを届け、音楽で街を盛り上げたいですね。(談)



ラジオ関西「KOBE JAZZ-PHONIC RADIO」

【放送日時】ナイター中継のない火曜日18時~20時(10月より毎週放送)

【公式サイト】<http://jocr.jp/jazz/>

[@KobeJazzPhonic](https://twitter.com/KobeJazzPhonic)

<https://www.facebook.com/kobejazzphonicradio/>

Interview 3

神戸市内、生田神社の側にあるライブハウス、チキンジョージは1980年にオープンし、神戸にとどまらず、関西、日本のロックシーンを支え続けてきた。開業当初から、常にチキンジョージとともに歩み続けてきた専務の児島勝氏に、チキンジョージのオープンから現在に至る道のりと、そのポリシーについて語っていただいた。



チキンは朝まで眠らない

株式会社チキンジョージ 専務取締役 児島勝氏

僕が19歳の頃、兄の進とで父に許可をもらい、父の経営するキャバレー「ニューエンペラー」の2階に「チキンジョージ」をオープンしました。父としては、キャバレーに出すミュージシャンのオーディションスペースになると思っていたようです。チキンジョージの名は、海外ドラマ「ルーツ」から。初代クンタ・キンテの孫、チキン・ジョージが出世したことにあやかり、語呂もいいので名付けました。

日本のロックが勢いを持った時代から、安全地帯、爆風スランプ、シーナ&ロケッツをはじめ、さまざまなミュージシャンに使ってもらえるようになりました。特に村上「ポンタ」秀一さんをはじめ、スタジオ・ミュージシャンに気に入っていただき、皆さんが飲みに来られるたび、人が人を呼んで輪が広がりました。父の経営するホテルに泊まれたのも良かったんでしょう。

ここに来たミュージシャンには、コラボが生まれるよう心がけています。僕にとって「縁」はすごく大切に、「人の縁」「時の縁」「場の縁」に恵まれてここまで来られたと思っています。キャバレー時代の御所スターや、駆け出しから見えてきて今ではアリーナツアーを開催するアーティストなど、多くのミュージシャンが里帰りのように来てくださり、しばしば飲み明かします。中にはライブ前夜のチキン入りを禁止された人もいますほど。「チキンに来れば誰かいる、何か起きる！」との期待から、思いがけないセッションが始まるのも恒例になりました。ミュージシャン同士の交流はどこにも負けないと自負しており、観客も出演者とともに楽しむのがチキンのスタイル。チキンは朝まで眠らない、という感じですね。

阪神・淡路大震災後、元の店が壊れ、青空の下での営業を余儀なくされました。でも苦しいのは皆一緒。逆に皆を元気づけられる音楽でサポートしようと考えました。当時、憂歌団の木村君が、「今日は天井高い、うまく改装したな」と言ってくれたのをよく覚えています。その後バラックを経て、現在の内装は、知り合いのミュージシャンたちが音響や左官など副業の技を活かして作ってくれました。

時代は変わっても、チキンジョージの精神は変わりません。それは商品ではなく、その人、その作品を応援するという。僕は、商売に関してはあまり考えていません。客が少なくてもギャラは払うし、その後の鳥鍋も一緒に囲む。裏方さんも大事にして、楽屋ではチキンライスも必ずふるまう。父は浪曲師をやった時代があり、まかないが何よりうれしかったそうです。その思いを受け継ぎました。

何度も危機を迎えながらも、そのたび親しい仲間が知恵を出してくれて、乗り切っていました。そんな人の縁から、ただの飲み会から異業種交流会へ発展し、新しい企画も生まれます。新聞社やFMラジオ、TVなど媒体を巻き込み、チキンでライブして、各媒体でプロモーションすることで、アーティストの収入へつなげる仕組みもできました。また、昨年から神戸メリケンパークオリエンタルホテルの最上階に位置する「VIEW BAR」と連携して、実験的なシークレットライブも始め、好評を博しています。


これからも縁を大事に、ミュージシャンとその作品に寄り添って進んでいきたいと思っています。(談)



THE LIVE HOUSE CHICKEN GEORGE

【住 所】兵庫県神戸市中央区下山手通2-17-2-B1F

【公式サイト】<http://www.chicken-george.co.jp/>

 @chickenTicket

 <https://www.facebook.com/kobe.chicken.george/>

特集 | focus

神戸では多くの音楽イベントが開催されている。ここでは今年行われたイベントを2つ紹介する。

Event 1

 神戸ジャズストリート


今年で第36回を迎えた「日本のジャズ発祥の地、神戸」を国内外に発信する神戸発の全国イベント。海外のプレイヤーを交え、国内ジャズ演奏家、アマチュアバンドなど総勢150名を超える演奏家たちによる“この日だけの”セッションが見所。参加者は神戸三宮の北野町・トアロード界隈に点在する会場をめぐり「ジャズのはしご」を楽しむことができる。

【日 時】2017年10月7日(土)～8日(日) 正午～午後5時

【開催場所】三宮・北野町、トアロード界隈のライブハウスなど全10会場(神戸倶楽部、北野工房のまち、NHK神戸放送局、神戸女子大学教育センター、DAY by DAY、ソネ、グリーンドルフィン、インドクラブ、神戸バプテスト教会、ホテル北野プラザ六甲荘)

【特 色】両日午前11時、北野坂を上がる「オープニングパレード」で華やかに幕を開ける。全会場、屋内の明るい客席で、日本および世界各地から集まる演奏家たちや、中高生によるバンド、神戸ジャズストリート賞受賞者によるステージを堪能できる。海外ミュージシャンを中心とした前夜祭も開催。

【主 催】神戸ジャズストリート実行委員会・公益財団法人神戸市民文化振興財団

【後 援】兵庫県／公益財団法人兵庫県芸術文化協会／オランダ王国大使館／駐大阪・神戸米国籍領事館／NHK神戸放送局／神戸新聞／ラジオ関西／サンテレビジョン／みなと銀行／みなと銀行文化振興財団

【協 賛】サントリー酒類株式会社／株式会社ロック・フィールド／サンシティタワー神戸

【公式ホームページ】<http://www.kobejazzstreet.gr.jp/>  <https://www.facebook.com/kobejazzstreet/>



Event 2

 日本最大級の
無料チャリティーフェス! COMIN' KOBÉ?

2005年から毎年開催されている入場無料のチャリティーフェスで、2017年に13回目を迎えた。今年も多くの豪華アーティストがイベントの趣旨に賛同し出演するライブや、「減災ヴィレッジ」と呼ばれる被災地支援や震災について考えるきっかけを作るスペース、協賛企業によるブース展開、その他さまざまなアクティビティが行われた。

【日 時】2017年5月7日(日) 午前10時30分開場・午後7時30分終演

【開催場所】神戸ポートアイランド(神戸ワールド記念ホール、神戸国際展示場1号館、2号館、3号館、国際会議場、市民広場) **【入場料】** 無料

【内容・イベントテーマ】

阪神淡路大震災を風化させず語り継ぎ神戸からの恩返しとして被災地支援を行い、神戸の魅力を伝えることが最大のテーマ。減災・防災・そして震災からひとりでも多くの方に“気付き”の“きっかけ”を作る。

【主 催】COMIN' KOBÉ 実行委員会 **【共 催】** 神戸山手大学 **【協 力】** JUNGLE ☆ LIFE/サウンドクリエイター/清水音楽/GREENS

【後 援】神戸市 **【公式ホームページ】** <http://comingkobe.com/>  @comingkobe  <https://www.facebook.com/comingkobe/>



ISRCの概要

ISRCは、レコーディングの識別に利用される唯一の国際標準コードであり、現在音楽のレコーディングに関するさまざまな情報管理の場で利用が進んでいる。今回、改めてISRCの概要について説明する。

1. ISRCとは？

ISRCは「International Standard Recording Code」の略称で、日本語で「国際標準レコーディングコード」という。ISO（国際標準化機構）規格、JIS（日本工業規格）に制定されているレコーディング用のIDで、レコーディング*1（オーディオレコーディングおよび音楽ビデオレコーディング*2）の識別に利用される唯一の国際標準コードであり、1986年にISOで制定されて以来、累計で約320万のISRCが付番されている。レコーディングに関する情報交換および管理の効率化を目的としており、現在は放送二次使用料や貸し使用料等の実績に基づいたレコード使用料の分配、配信事業者による著作権処理、原盤所有者によるマスター管理等、音楽の管理にかかわるさまざまな場面で利用されている。

ISRCは、レコーディングに一度付番されれば永久に世界中で有効となるが、付番・利用するには事前のユーザー登録が必要となる。

*1 「レコーディング」…ここでいう「レコーディング」とは「収録および編集の作業によって得られた成果」を指し、バージョン違い（リミックス）やタイム違いをはじめとする「視聴覚的に識別できるもの」は全て異なるレコーディングとして扱われる。

*2 「オーディオレコーディング」「音楽ビデオレコーディング」…レコーディングの種類。「オーディオレコーディング」は、音楽作品の演奏など、オーディオのみで構成されるレコーディングのこと。「音楽ビデオレコーディング」は、音楽作品の演奏のレコーディングによって全体または実質的部分が構成されるようなオーディオを、映像とともに固定したもの（音楽が主体でない映像は対象外）。

2. 基本原則

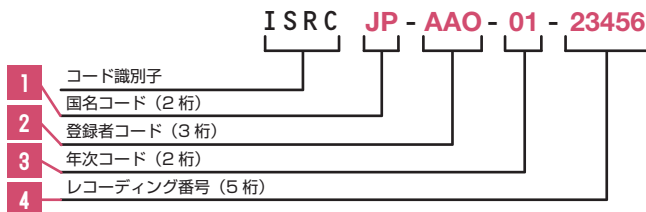
ISRCは1つのレコーディングに対し1つのISRCが付番される。異なる複数のレコーディングへの同一のISRCの付番や、逆に1つのレコーディングに対し複数のISRCを付番することはできない。また、一度付番したISRCの変更もできない。

- ① 全てのレコーディングは、固有で一義的なISRCを持つ。
- ② 登録者は、国内ISRC登録管理機関（日本レコード協会）によって付与された登録者コードでのみISRCを付番することができる。
- ③ 新たに製作されたレコーディングおよび変更が加えられたレコーディングの全てに対し、常に新しいISRCを割り当てる。
- ④ 元の登録者が、そのレコーディングを発行したあとに、変更を加えないで当該レコーディングを譲渡したときは、同じISRCを用いる。
- ⑤ 一度割り当てられたISRCの再使用は認められない。
- ⑥ ISRCはレコーディングを識別するためのコードであり、ISRCがレコーディングの権利者を示すものではない。
- ⑦ ISRCはオーディオ又はオーディオビジュアルの媒体の分類・番号付けなどに使用してはならない。
- ⑧ ISRCの年次コードは、著作隣接権の保護期間の開始年ではない。

3. 構成・様式

ISRCは12桁の英数字で構成される。印刷物等に記載する際は、冒頭にコード識別子として“ISRC”の文字を記載し、続いて、以下に記すISRCの4つの要素をハイフン(-)で区切って記述しなければならない。ただし、データ登録やCDやDVD等にISRCをエンコードする際は、識別子“ISRC”と区切りのハイフン(-)は不要となり、JPから始まる12桁の英数字のみとなる。(図1)

【図1】ISRCの構成



- ① 国名コード
ISRCが付与された時点での登録者の本社が所在する国を識別するコード。英字2文字で構成され、日本の国名コードは「JP」。
- ② 登録者コード
ISRCが割り当てられたときのレコーディングの製作者（その製作者が、ISRCが付与される以前にそのレコーディングを全ての権利と共に譲渡した場合はその取得者）を識別するコード。RIS 505に基づき国内ISRC登録管理機関が割り当てた英数字3桁の登録者コードであり、国名コードが「JP」の場合は、登録者コード一覧のページに記載されているもののみ使用可能。
- ③ 年次コード
ISRCが割り当てられた年を識別するコードで、西暦年の下2桁の数字によって構成される。(例：17 = 2017年) なお、本コードは著作隣接権の保護期間の開始年を意味するものではない。
- ④ レコーディング番号
“00000”を除く5桁の数字が付与される。(例:00001, 00476, 00477など)

4. 申請・管理プラン

日本でレコーディングに ISRC を付番するためには、事前に ISRC の登録者コードの取得が必要となる。ISRC の専用サイト (図 2) から手続きが可能だが、その登録申請を行うには以下の 2 つの要件を満たす必要がある。

- ① 日本国内に居住していること。
- ② オーディオレコーディングの原盤権※ 3 の所有者、または音楽ビデオレコーディングの著作権所有者であること。

※ 3 原盤権…著作権法上のレコード製作者の著作隣接権 (複製権、送信可能化権、譲渡権、貸与権) を総称したもの

[図 2] ISRC 専用サイト (https://isrc.jmd.ne.jp/)



また、申請にあたっては、ユーザーは、ユーザー発行・管理プラン (U プラン) か事務局発行・管理プラン (J プラン) のいずれかを選ぶことができるが、プランによって、ISRC の付番方法が異なるため注意が必要。(表 1)

[表 1] J プランと U プラン

	ユーザー発行・管理プラン (U プラン)	事務局発行・管理プラン (J プラン)
申請要件	オーディオ、音楽ビデオレコーディングの定期的な製作、発売の実績、または予定があるユーザー (年間 50 レコーディングが目安)	—
付番可能 ISRC 数	1 年間で最大 99,999 個	—
ISRC 付番	登録者自身で付番 * 要付番報告	ISRC 事務局で付番
費用	年間事務手数料として、 10,800 円 (税込、オーディオのみ) 21,600 円 (税込、オーディオ+音楽ビデオ) * 初年度は登録月によって割引有	1 レコーディングにつき、324 円 (税込)

ISRC の申請は一部書類の郵送が必要となる場合を除いては、基本的に ISRC の専用サイト上で全ての手続きが完結される。また、ISRC 関連情報、関連の規格書もこのサイトより閲覧可能 (申請にあたっては、事前に当協会の ISRC 関連規程を必ずご一読ください)。

< ISRC 関連規程 >

- ・ RIS 503-2004 国際標準レコーディングコード
- ISRC の概要と基本原則を記載。
- ・ RIS 505-2009 ISRC 管理運営規程
- 国内登録管理機関の役割、登録者コードの取得・抹消、登録者の責務等を記載。
- ・ RIS 505 別冊 ISRC 運用基準 2009 年度版
- 事務手続きの詳細、実践ガイド、各種フォーム類を記載。

<https://isrc.jmd.ne.jp/download/index.html#isrc>

ISRC 国際規格の改訂について

現在 ISO にて ISRC 国際規格 (ISO3901) の改訂作業がなされている。(ISRC コード体系について現行コード体系との互換性を維持しながら、「国名コード (2 桁)」と「登録者コード (3 桁)」の定義を廃止し、5 桁の「プレフィックス番号」として一体で定義する、など)

多くの人を魅了したヒット曲は、どのように世に送り出されたのか。音楽人の苦闘が織り込まれた『ヒットの裏側』をひも解いていく。

アニソンに救われ、アニソンに恩返ししていく

井上 俊次 氏
株式会社ランティス 代表取締役社長



❁ LAZY からアニソンへ至る

16歳の頃、大阪で近所の仲間とLAZYというバンドで活動していたところ、ある番組でかまやつひろしさんからスカウトされ、東京でプロデビューしました。それが僕の音楽業界でのスタートです。当時流行していたベイ・シティ・ローラーズのスタイルでやっていたけれど、最後に自分たちが本当にやりたかったハードロックのアルバムを制作し、デビューから4年後に解散しました。それから僕はネバーランドというバンドで10年以上活動しましたが、バンドだけでは食べていけなくなり、東京モーターショー向けの音楽を作ったり、ラジオのジングルを作ったり、企業ビデオの音楽といった仕事もやりました。そんな時、LAZYのヴォーカルだった影山ヒロノブ君がアニメソングを歌うようになっていて、「アニメの世界は自由でいいぞ」と誘われたことをきっかけに、コミックのイメージソングの作曲、アレンジを手掛けるようになりました。コミックの世界観や背景には気を配りますが、音楽的にはすごく自由だった。自分の中の引き出しをいくつも開けて、たとえばオーケストレーションだったり、プログレっぽさだったり、いろんな要素を加えてトライアルできた。「この世界は音楽の幅広さがある！」と感じ、自ら企画を作って作家の方にプレゼン、プロデュース的な立場でも関わるようになりました。その後、所属していた事務所やアニメ・レーベルが業務を終えてしまうことになり、一緒にやっていた仲間4人で1999年にレコード会社「Lantis」を立ち上げました。

❁ 世界に広がるアニソン文化、そして日本音楽を世界へ

アーティストもアニメ関連の作品もない状況でスタートした中、最初に制作したのは影山ヒロノブのアカースティック・アルバム「I'm in you.」。彼のヒット曲カバーにオリジナルを加えた作品で、資金がないので僕も演奏し、手作り感満載の作品になりました。それからOVAの主題歌、深夜枠のアニソンにも携わるようになり、徐々に仕事の場が広がりました。影山ほかJAM (Japan Animationsong Makers) Projectのメンバー、

緒方恵美、速水奨といったアーティストも含め、僕らの取り組みが時代に合うタイミングがあり、ヒットが生まれ、“アニソン”というジャンルが育っていきました。

僕はずっと音楽を続けて、一度は生活できないところまで追い込まれた。そこでアニソンに出会い、また新たな気持ちで音楽作りができるようになった。感謝していますし、その恩返しの気持ちから、アニソンのために貢献しなければ、と一生懸命やってきました。アーティストたちも、アニソンに出会うことで新しい目標を立て、世界を広げています。だから、僕らは普通のレコード会社とはスタンスが違うかもしれません。あくまでも“アニメ作品に合うものを創る”というポリシーがベースにあります。

また、僕自身ライブで育ったので、所属アーティストにもどんどんライブをやらせようようにしました。ある時ライブでサイリウムを配ったら、アニソンとサイリウムの調和が生まれ、今では欠かせない演出の一つとなりました。皆で力を合わせ、2005年からはアニサマ (Animelo Summer Live) もスタート。代々木第一体育館での開催は、キャパの大きさから成功するか心配していたけれど、9千人以上のファンが集まりました。こんなに待っている人たちがいた！出演者も号泣、感動し、自分たちがやってきたことが認められたと、僕も少し胸を張れる思いでした。でも、どんどんカラフルになる客席を見るにつけ、日本のアニソンは僕らが育てたんじゃない、ファンの皆様が育ててくださったんだなとつくづく思います。

2008年からは世界へ出て、フェスもやるようになりました。5人の歌い手に対してマイクが3本しかないといった困難も乗り越え(笑)、個社で黒字化できるところまでできました。でもこれからは、レーベル、プロダクション、音楽関連団体が一体となり、協力し合う体制が必要です。アニメ・アニソンが先駆となり、日本音楽がさらに世界へ進出するきっかけになればと思っています。ビジネス面に目を向けても、世界では音楽・映像で華々しく活躍する企業が出てきていますし、若い人たちにはアイデアを活かして、どんどんチャレンジしてほしいと思います。

僕は音楽業界での生活が40年を迎え、感謝しています。今後は業界に貢献する仕事として、スタジオ整備など現場の人を支えるところにも力を入れていきたいです。(談)

担当したアーティスト

影山ヒロノブ、JAM Project、ほか多数

Monthly Production Report

2017年9月度レコード生産実績

9月度の音楽ソフト（オーディオレコード・音楽ビデオの合計）の生産実績は、数量で前年同月比67%の1,155万枚・巻、金額で同73%の142億円となった。

内訳は、オーディオレコードが、数量で前年同月比71%の933万枚・巻、金額で同68%の109億円。音楽ビデオが、数量で前年同月比53%の223万枚・巻、金額で同94%の33億円となっている。

● オーディオレコード

(数量:千枚・巻/金額:百万円)

		9月実績						2017年1月～2017年9月累計					
		数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比
8cmCD シングル	邦	5	0	29%	3	0	29%	26	0	52%	18	0	52%
	洋	0	0	-	0	0	-	2	0	150%	1	0	211%
	計	5	0	29%	3	0	29%	28	0	55%	19	0	54%
12cmCD シングル	邦	1,894	20	48%	1,636	15	50%	36,317	34	90%	29,188	24	93%
	洋	20	0	1331%	18	0	1649%	231	0	188%	225	0	464%
	計	1,914	21	48%	1,654	15	51%	36,548	34	90%	29,413	25	93%
シングル 計	邦	1,899	20	48%	1,639	15	50%	36,343	34	90%	29,205	24	93%
	洋	20	0	1331%	18	0	1649%	233	0	188%	226	0	461%
	計	1,919	21	48%	1,657	15	51%	36,576	34	90%	29,431	25	93%
12cmCD アルバム	邦	5,686	61	78%	7,458	68	69%	56,741	53	94%	75,855	64	93%
	洋	1,560	17	94%	1,580	14	97%	12,127	11	81%	12,026	10	86%
	計	7,246	78	81%	9,038	83	72%	68,868	64	91%	87,881	74	92%
CD 計	邦	7,584	81	67%	9,097	83	64%	93,084	87	92%	105,061	88	93%
	洋	1,580	17	95%	1,598	15	98%	12,360	12	82%	12,252	10	88%
	計	9,165	98	71%	10,695	98	68%	105,444	99	91%	117,313	98	92%
アナログ ディスク	邦	32	0	101%	53	0	110%	400	0	150%	681	1	132%
	洋	39	0	98%	60	1	105%	294	0	113%	516	0	122%
	計	71	1	99%	114	1	107%	694	1	132%	1,197	1	128%
カセット テープ	邦	46	0	62%	41	0	61%	432	0	75%	370	0	73%
	洋	0	0	83%	0	0	82%	5	0	242%	5	0	176%
	計	46	0	62%	42	0	61%	437	0	75%	375	0	74%
その他	邦	8	0	64%	12	0	73%	102	0	98%	160	0	89%
	洋	37	0	92%	72	1	90%	200	0	119%	391	0	117%
	計	45	0	85%	85	1	87%	302	0	111%	551	0	107%
合計	邦	7,671	82	67%	9,204	84	64%	94,018	88	92%	106,272	89	93%
	洋	1,656	18	95%	1,731	16	98%	12,859	12	83%	13,163	11	89%
	計	9,326	100	71%	10,935	100	68%	106,877	100	91%	119,436	100	92%

● 音楽ビデオ

		9月実績						2017年1月～2017年9月累計					
		数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比
DVD	邦	1,659	75	50%	1,766	53	80%	27,089	81	89%	26,428	61	87%
	洋	80	4	114%	122	4	159%	481	1	93%	791	2	116%
	計	1,739	78	51%	1,888	57	82%	27,570	82	89%	27,219	63	88%
ブルーレイ ディスク	邦	452	20	58%	1,265	38	107%	5,841	17	83%	15,306	36	94%
	洋	35	2	296%	150	5	320%	166	0	128%	523	1	127%
	計	487	22	61%	1,416	43	115%	6,008	18	84%	15,830	37	94%
テープ・その他	邦	0	0	92%	1	0	92%	1	0	87%	2	0	83%
	洋	2,111	95	52%	3,032	92	89%	32,931	98	88%	41,736	97	89%
	計	2,111	95	52%	3,032	92	89%	32,931	98	88%	41,736	97	89%
合計	邦	115	5	141%	273	8	220%	647	2	100%	1,314	3	120%
	洋	2,226	100	53%	3,305	100	94%	33,578	100	88%	43,050	100	90%
	計	2,226	100	53%	3,305	100	94%	33,578	100	88%	43,050	100	90%

● 音楽ソフト（オーディオ/音楽ビデオ合計）

		9月実績						2017年1月～2017年9月累計					
		数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比
オーディオレコード計	数量	9,326	81	71%	10,935	77	68%	106,877	76	91%	119,436	74	92%
	金額	10,935	77	68%	10,935	77	68%	106,877	76	91%	119,436	74	92%
音楽ビデオ計	数量	2,226	19	53%	3,305	23	94%	33,578	24	88%	43,050	26	90%
	金額	3,305	23	94%	3,305	23	94%	33,578	24	88%	43,050	26	90%
合計	邦	9,781	85	63%	12,237	86	69%	126,949	90	91%	148,009	91	92%
	洋	1,771	15	97%	2,003	14	106%	13,506	10	84%	14,477	9	92%
	計	11,553	100	67%	14,240	100	73%	140,455	100	90%	162,486	100	92%

● ビデオレコード（含音楽ビデオ）

		9月実績						2017年1月～2017年9月累計					
		数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比
DVD	数量	4,996	70	71%	6,127	50	89%	56,359	77	90%	60,432	54	88%
	金額	6,127	50	89%	6,127	50	89%	56,359	77	90%	60,432	54	88%
ブルーレイ ディスク	数量	2,095	30	115%	6,135	50	139%	16,960	23	88%	50,751	46	100%
	金額	6,135	50	139%	6,135	50	139%	16,960	23	88%	50,751	46	100%
テープ・その他	数量	0	0	91%	1	0	89%	1	0	78%	2	0	67%
	金額	1	0	91%	1	0	89%	1	0	78%	2	0	67%
合計	数量	7,092	100	80%	12,263	100	108%	73,321	100	90%	111,185	100	93%
	金額	12,263	100	80%	12,263	100	108%	73,321	100	90%	111,185	100	93%

● オーディオ/ビデオレコード合計

		9月実績						2017年1月～2017年9月累計					
		数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比
オーディオレコード計	数量	9,326	57	71%	10,935	47	68%	106,877	59	91%	119,436	52	92%
	金額	10,935	47	68%	10,935	47	68%	106,877	59	91%	119,436	52	92%
ビデオレコード計	数量	7,092	43	80%	12,263	53	108%	73,321	41	90%	111,185	48	93%
	金額	12,263	53	108%	12,263	53	108%	73,321	41	90%	111,185	48	93%
合計	数量	16,418	100	75%	23,198	100	85%	180,197	100	91%	230,621	100	93%
	金額	23,198	100	75%	23,198	100	85%	180,197	100	91%	230,621	100	93%

備考 1. 本年実績は、会員会社の集計である。当会員社が受託した非会員社からの販売委託分を含む。
2. 単位未満四捨五入により、内訳と合計が一致しない場合がある。
3. オーディオレコードのその他は SACD、DVD オーディオ、DVD ミュージック、MD の合計。
4. 音楽ビデオ、およびビデオレコードのその他は LD、HD DVD の合計。

音楽ソフト

シングル

邦楽				
ミリオン	#好きなんだ	AKB48	2017.08.30	キングレコード
プラチナ	奇跡の人	関ジャニ∞	2017.09.06	ジェイ・ストーム (インフィニティ・レコーズ)
ゴールド	恋になりたい AQUARIUM	Aqours	2016.04.27	ランティス
	Oh yeah!!	SNUPER	2017.03.22	キッス・エンタテインメント
	男の絶唱	氷川 きよし	2017.03.07	日本コロムビア
	Brand new days ～どんな未来を～	BTOB	2017.08.30	キッス・エンタテインメント
	聖域	福山 雅治	2017.09.13	ユニバーサル ミュージック
	帆を上げろ!	BOYS AND MEN	2017.08.02	ユニバーサル ミュージック

アルバム

邦楽				
ゴールド	Splatoon ORIGINAL SOUNDTRACK -Splatune-	スプラトゥーン	2015.10.21	エンターブレイン

洋楽				
ゴールド	ラ・ラ・ランド (オリジナル・サウンドトラック)	Various Artists	2017.02.17	ユニバーサル ミュージック

ビデオ

邦楽				
ゴールド	Sexy Zone presents Sexy Tour 2017 ～ STAGE	Sexy Zone	2017.09.06	ポニーキャニオン

有料音楽配信

シングルトラック

邦楽				
トリプル・プラチナ	たしかなこと	小田 和正	2007.11.28	ソニー・ミュージックレーベルズ (アリオラジャパン)
ダブル・プラチナ	Hero	安室 奈美恵	2016.07.27	エイベックス・エンタテインメント
プラチナ	渡月橋 ～君 想ふ～	倉木 麻衣	2017.04.19	ノーザンミュージック
	打上花火	DAOKO × 米津玄師	2017.08.10	トイズファクトリー
	青い春	back number	2012.11.17	ユニバーサル ミュージック
	ハネウマライダー	ボルノグラフィティ	2007.11.21	ソニー・ミュージックレーベルズ (SME レコーズ)
ゴールド	大空で抱きしめて	宇多田 ヒカル	2017.07.10	ソニー・ミュージックレーベルズ (EPIC レコードジャパン)
	Forevermore	宇多田 ヒカル	2017.07.28	ソニー・ミュージックレーベルズ (EPIC レコードジャパン)
	英雄 運命の詩	EGOIST	2017.07.16	ソニー・ミュージックレーベルズ (SACRA MUSIC)
	不協和音	樺坂 46	2017.04.05	ソニー・ミュージックレーベルズ (ソニー・ミュージックレコーズ)
	Ya Ya (あの時代を忘れない) [時代=とき]	サザンオールスターズ	2008.07.09	JVC ケンウッド・ビクターエンタテインメント
	Wedding Bell ～素晴らしきかな人生～	三代目 J Soul Brothers from EXILE TRIBE	2014.06.25	エイベックス・エンタテインメント
	インフルエンサー	乃木坂 46	2017.03.15	ソニー・ミュージックレーベルズ (ソニー・ミュージックレコーズ)
	きみのママより	初田 悦子	2009.02.16	ソニー・ミュージックダイレクト
	Family Song	星野 源	2017.08.16	JVC ケンウッド・ビクターエンタテインメント
	サイハテアイニ	RADWIMPS	2017.05.10	ユニバーサル ミュージック

※日付は配信開始日

認定基準一覧 音楽ソフト (アルバム・シングル・音楽ビデオ)、音楽配信 (着うた®, シングルトラック・アルバム) 共通

名称	ゴールド	プラチナ	ダブル・プラチナ	トリプル・プラチナ	ミリオン	2ミリオン
基準	10万以上	25万以上	50万以上	75万以上	100万以上	200万以上

基準単位: 音楽ソフト・枚、配信・DL (ダウンロード数)
 ※着うた®のみダブル・プラチナ以上を顕彰
 ※※「着うた®」は株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメントの登録商標です
 ※※※3ミリオン以降、100万毎に認定

協会からのお知らせ

音楽ナタリーと日本レコード協会の連携企画「Coming Next Artists」 国内主要サブスクリプションサービスで掲載アーティストのプレイリスト公開開始！

「Coming Next Artists」特集ページに掲載されたアーティストの楽曲を集めたプレイリストが国内の主要サブスクリプションサービスで順次公開となりました。各サービスにて、フレッシュな楽曲の数々をお楽しみください。

プレイリスト名「Coming Next Artists」

【公開されるサービス】

dヒッツ/レコチョクBEST、AWA、KKBOX / auうたパス、LINE MUSIC、Apple Music、Spotify、Google Play Music

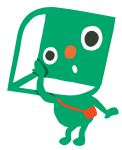
【掲載アーティスト】

jealkb、ヒグチアイ、H△G、Bentham、夜の本気ダンス、Over The Top、虹のコンキスタドール、DEVIL NO ID、あいみょん

注) 各サービスで今回公開されるプレイリストは上記各アーティストの楽曲(2~3曲)を集めたプレイリストで、サービスによっては配信の無いアーティストや内容が異なる場合があります。



音楽ナタリー「Coming Next Artists」特集ページ (TOP)
(URL) <http://natalie.mu/music/pp/comingnextartists>



エルマークキャラクター
エルマーくん

THE RECORD No.696 2017年11月号 一般社団法人 日本レコード協会 機関誌

発行人 重村 博文
編集人 原 康晴
発行日 2017年11月10日
発行 一般社団法人 日本レコード協会
〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-2-5 共同通信会館9F
TEL. 03-5575-1301 (代) FAX. 03-5575-1313
URL: <http://www.riaj.or.jp/>

制作協力 株式会社エフビーアイ・コミュニケーションズ

編集後記

今回特集の取材を進めるなかで、神戸には「みんなで神戸を盛り上げたい!」との想いから生まれたイベントが本当にたくさんあると感じました。そんな神戸には、音楽・ジャズや観光スポットのほかにも心惹かれるものがたくさんあります。そのひとつがパン。1868年の開港以来、さまざまな海外文化と出会い、翌年に神戸で最初のパン屋が開店したそうです。パンの支出金額・消費量ともに全国トップクラスといわれており、朝に三宮駅周辺を散策していると、あちらこちらでパンを焼く香ばしい匂いに遭遇しました。なお、神戸市中央区では、11月を中心に「KOBEパンのまち散歩」と題した神戸のパンの魅力を全国に発信するイベントが開催中。47店舗が掲載された「パン屋さんマップ」配布をはじめ、さまざまな施策がなされるなど、ここでも地域一体となった取り組みがみられます。次回訪れる際は、音楽はもちろん、マップ片手に個性豊かなパン屋さん巡りも楽しみたいです。(M)

■ 当機関誌へのご意見・ご感想がございましたら、当協会公式サイト (URL: <http://www.riaj.or.jp>) のお問い合わせページよりお寄せください。